

# 徳島商工会議所 健康事業所紹介

## 千松自動車株式会社

(MS認定 ダイヤモンド取得)



このコーナーでは、健康経営や働き方改革に取り組んでいる先進的な会員事業所を紹介しています。今回（第8回）は、当所MS認定でダイヤモンドの認定を受けた千松自動車株式会社（代表取締役：阿部哲也氏）の取り組みを紹介します。



千松自動車株式会社は、1961年3月に徳島県公安委員会の指定を受け、徳島市北佐古二番町で、県下最古の千松自動車教習所を運営しています。初心運転者教習機関、各種講習機関、地域の交通安全センターとして、爾来57年、地域の交通安全に寄与しています。

### 健康経営の取り組み

#### ●社員の健康促進

会長、社長の強力なリーダーシップにより、職場内には、一般検診はもとより特定検診、癌検診を全額会社負担で受けるのは当たり前という環境が出来上がっており、検診結果が思わしくなかった社員には、保健師の指導を受けるよう上司も再検査の声掛けをし、検診や指導の受診率は100%を続けています。

また、2000年頃から社員の発案で、インフルエンザの予防接種も会社負担で実施しており、繁忙期の病欠者が減少するなど効果観面の結果となっています。



禁煙環境については、平成元年頃に喫煙室を屋外に移して、15名程度いた喫煙者が、現在は4名（うち2名は禁煙治療中）となっています。

最近は身体的健康と同時に心の健康も重視しており、隔年に精神科医の講習を受けています。



#### ●過重労働対策

繁忙期と閑散期の差が大きい職場なので、閑散期に社員が自分の都合に合わせて積極的に有給休暇を取得できる環境が醸成されており、今年6月には男子社員が1か月の育児休暇を取得しました。

#### ●働きやすい職場づくり

創業以来毎年、繁忙期を終えた4月に、花見を兼ねたバーベキュー大会を催し、家族や卒業生も参加して和気あいあいとした雰囲気の中で社員全員が楽しんでおり、2年毎の会社負担の社員旅行も好評で、北海道、長野、沖縄そして2年前の京都デラックス旅行は今も語り草となっているそうです。

これらの取り組みによって、社員は皆円満でチームワークも良く、空き時間に教習コースを散歩したり、フィットネスジムに通ったりして、健康づくりに気を配る社員が増加し、職場の健康づくりに繋がっています、とのことでした。